

## 令和6年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

学校番号	105
------	-----

### 自己評価

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢の実現に向け、自ら学び自ら考え、生き生きと豊かに表現できる児童生徒の育成</li> <li>・自他を尊重し、学校や地域で生き生きと生活できる児童生徒の育成</li> <li>・運動に親しみ、心身ともに健康で、明るく元気な児童生徒の育成</li> </ul>
--------	---

評価する領域・分野	<p>教育活動・学習指導：<b>学習支援</b>（※番号は学校評価のアンケート項目）</p> <p>4：学校は、いろいろな人との交流を大切にし、児童生徒の経験を広めている。</p> <p>15：学校の先生は、児童生徒の実態を的確にとらえ、授業は一人一人に合った教材・教具の準備がされている。</p> <p>16：学校の授業には、体験的な活動が取り入れられ、児童生徒は意欲的に取り組んでいる</p>
現状及びアンケートの結果分析等	<p>・3項目とも高評価が85%以上と高い評価になっている。特に15については、前年度わからないという回答が11%あったが、保護者にも周知できた。</p>
今年度の具体的かつ明確な重点目標	<p>(1)児童生徒の発達段階や学習状況を踏まえ、教材の活用や管理、外部専門家との連携、ICT活用授業効果を高める環境整備を進める。</p> <p>(2)児童生徒一人一人がもてる力を発揮できるように、文化的な取組を計画し実施する。</p> <p>(3)児童生徒の日々の学習の成果や学校生活等を地域の方々へ発信し、理解や協力を広げる。</p>
重点目標を達成するための校内組織体制と具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分掌内を「学習活動」と「文化活動」の2つの係に編成、それぞれの係に職員の特性を活かして各部の職員を配置し、部間の連携や共通理解を進めながら取り組む。</li> <li>・各部、各分掌間の調整を図りながら学校祭実行員会の運営を行う。</li> </ul>
達成度の判断・判定基準あるいは指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の活用や管理、PT、OT、ST等外部専門家との連携、ICTを活用した授業実践ができたか。</li> <li>・学校祭や芸術鑑賞会等の文化的な取組みを計画し実施できたか。</li> <li>・作品展示等、児童生徒の学習成果を地域へ発信できたか。</li> </ul>
評価の視点	評価
① 教材の活用管理、外部専門家との連携、ICT活用授業効果を高める環境整備	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D
② 文化的な取組を計画し実施	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D
③ 学習の成果や学校生活等の発信	<input checked="" type="checkbox"/> A B C D
取組状況・実践内容の成果と課題（○成果・▲課題）	総合評価
<p>○教材開発について外部講師を招き職員研修を行うことができた。教育効果の高い教材を製作したり、紹介したりすることができた。</p> <p>○学校祭では、児童生徒の日頃の学習成果を発表するステージ発表や、高等部バザーの運営を行うことができた。芸術鑑賞会では、様々な障害特性をもつ児童生徒が楽しめる内容を企画することができた。</p> <p>○学校祭では、保護者や地域の方、卒業生などたくさんの方に来校していただき、当校の教育活動について理解していただくことができた。児童生徒の美術作品を地域の銀行や駅に展示し、たくさんの方に見ていただくことができた。</p>	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D

<p>来年度に向けての改善方策案</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の活用について職員の専門性を養い、授業で活用される場面を増やし、児童生徒の教育効果を高め、職員の負担の軽減につなげる。</li> <li>・より教育的価値の高い学校祭になるよう、来年度に向けて企画を行う。全校の児童生徒が楽しめる文化的活動の企画、運営を行う。</li> <li>・学校祭は好評をいただいたが、運営面での課題があるため改善策を検討する。当校の良さを地域に発信するための方法を検討していく。</li> </ul>
----------------------	--

**学校関係者評価** （令和7年2月27日実施）

<p>意見・要望・評価等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校祭では、多くの地域住民や卒業生が来校し、児童生徒の生き生きと活動する姿が随所に見られ、とてもよい取組みであった。学校祭での教材教具展では、教材教具の工夫が伝わってよい。</li> <li>・可能であれば不登校の児童生徒への OriHime eye（オリヒメアイ）の導入等も考えていくことができるとよい。</li> </ul>
---